Engineer データ

バックエンド開発

15 件の実績

システムの各部分を結び付ける

「バックエンド開発」に分類した実績は、稼働するシステムの一部分を示しています。その部分を他の業務につなげるお手伝いをします。 データの保存先、処理のルール、他のシステムとの接続方法など、利用者の目に見えない部分をつくります。

サービスを見る お問い合わせ →

比較できる課題を探す

ご自身の状況に近い事例をご覧ください。振り返りでは、技術名だけでは分からない、結果を導いた判断を説明しています。 ETL/ELTパイプライン6本を設計・運用 — 6 3種類のDBエンジンにまたがるETLパイプライン

ETL/ELTパイプライン6本を設計・運用 お問い合わせ →

PostgreSQLでGIS地図を10倍に高速化

データの切り替えを含め、データベースをMSSQLからPostgreSQLへ計画的に移行。処理とデータセキュリティを最適化し、地図アプリケーションの性能を10倍に向上させた。

マニュアル付きPower BIプロジェクト8件を提供

Microsoft Power BIをNodeJS APIとPython FastAPIに連携させ、データ分析と可視化のための8件のPower BIプロジェクトを、詳しいマニュアルとともに納品した。

30件以上のGIS開発を構築からサポートまで主導

PostgreSQL、Bash、Python、JavaScript、GDAL、ArcGIS、PostGIS、Mapboxの専門知識を活用し、30件を超えるGISプロジェクトの開発・デプロイ・サポートを主導した。

データ分析レポートシステムを開発

PythonでPDFレポートを作成するデータ分析レポートシステムを開発し、ソフトウェアの四半期売上を400%増加させた。

システムの境界を明確にした海事プラットフォーム

Next.jsのPWAフロントエンド、Go（Huma/Fiber）API、PostgreSQL関数層を分離し、業務ロジックをすべてデータベースに置く、多層の海事プラットフォームを設計した。

PostgresからAPIへのJSONパススルーを設計

PostgreSQL関数が完成したJSONを返し、Go APIがそのまま転送するJSONパススルー構成を設計。中間のアンマーシャリングをなくし、フロントエンドをスキーマ変更から切り離した。

PostgreSQL関数中心のデータ層を設計

34スキーマにまたがる1,275個のストアド関数を持つ、PostgreSQL関数中心のデータ層を設計。すべての読み書きをテーブル直接操作ではなく、データベースで実行権限を付与できる関数経由にした。

成長するデータモデルの時系列順キー

B-treeインデックスの断片化を抑え、クエリを高速化するため、PostgreSQL 18の時系列順UUID v7をエンティティキーとして採用した。

カタログに基づくディープマージを実装

保存済みJSON設定にカタログに基づくディープマージを実装し、スキーマ変更時のキー欠落によるクラッシュを防いだ。

Stripe・アプリ内購入の利用権限を構築

StripeとApple・Googleのアプリ内購入に対応する決済・利用権限層を構築し、サーバーで検証する11テーブルのアクセスモデルによって、一覧、検索、エクスポートの利用を制御した。

遅い処理をRiverジョブキューへ移行

時間のかかる処理をリクエスト経路からRiverジョブキューへ移し、15個のワーカーモジュール、8件の定期タスク、20件のpg_cronジョブにより、背後の作業が続く間も応答を返せるようにした。

ロイヤルティ残高、リーグ、バッジを構築

31テーブルの台帳と67個の関数に、リーグ、バッジ、特典交換ショップを備えるロイヤルティ・評判システムを構築し、残高の行ロックで二重使用の発生余地を塞いだ。

採用と船員キャリアの管理画面を構築

採用と船員の経歴管理の作業領域を構築。記録された実装時点では、求人、応募、資格証明、職位の昇進、乗船期間を扱う48テーブルと151のストアド関数を含む。

データベース駆動の履歴書生成器を構築

19段階の冪等な処理で組み立てる23テーブルのSQLiteデータを単一の情報源として、6形式を出力する、データベース駆動の履歴書・推薦状・実績集・応募書類生成器をPythonの41モジュール、10,580行で構築した。

すべての文字列をコンテンツツリーへ移行

実際には使われていないと気づけない翻訳と、実績の3分の1だけを黙って評価する検査を発見し、利用者向け文字列をすべてPythonから3言語874ファイルのコンテンツツリーへ移した。

技術的な取り組みを絞り込む

業務の流れ、既存のインターフェース、変更を必要とする利用者をお知らせください。検証可能な納品内容と、お客様のチームが保守を続けられる引き継ぎ内容を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

自社の状況に当てはめる

お使いのシステムで「バックエンド開発」がどのように関わっているかをお聞かせください。適したサービスを選び、その業務範囲を定めるお手伝いをします。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://data.engineer.company/ja/categories/backend/